

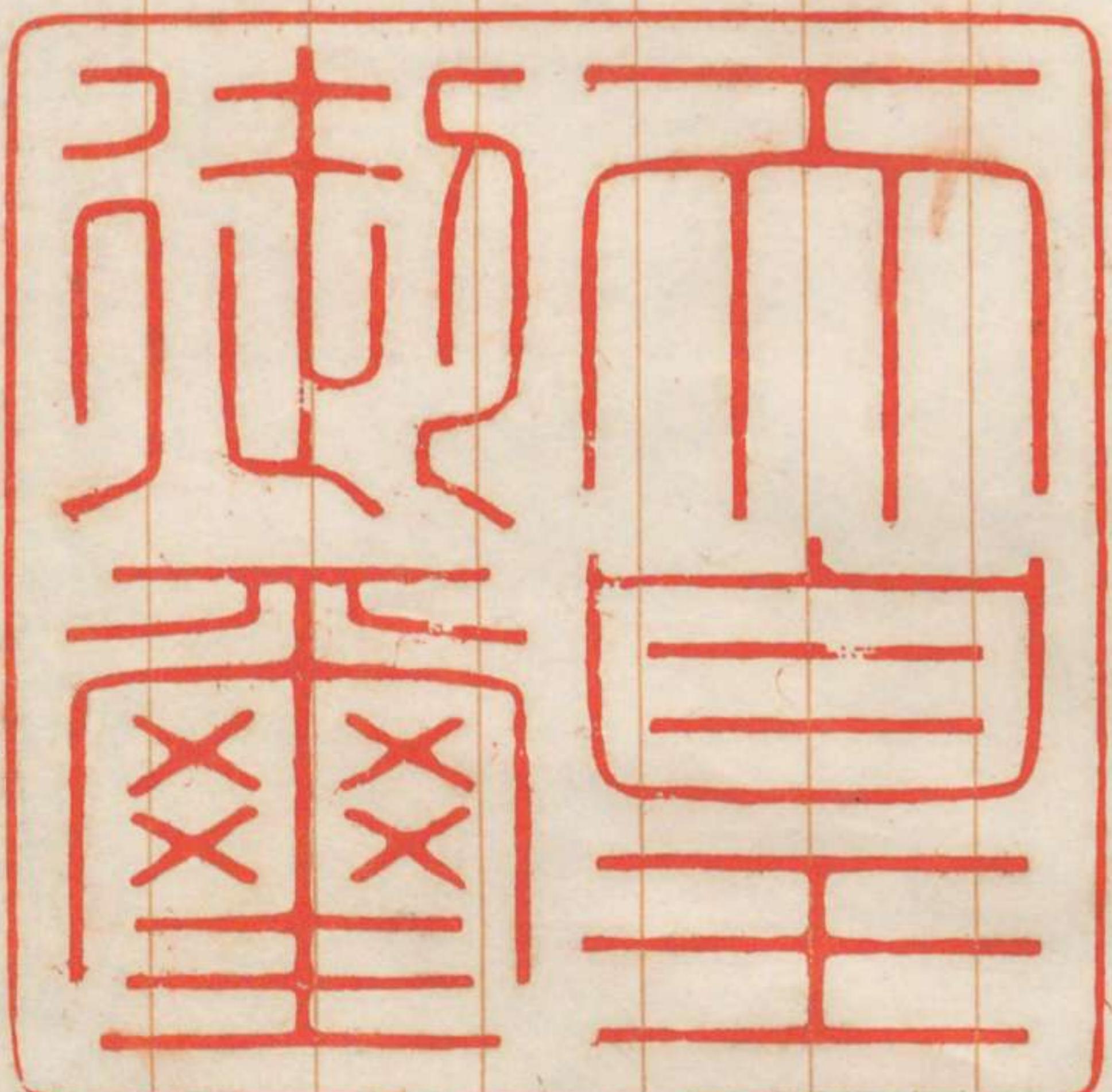
勅多昂六十九

明治二十二年五月二十一日

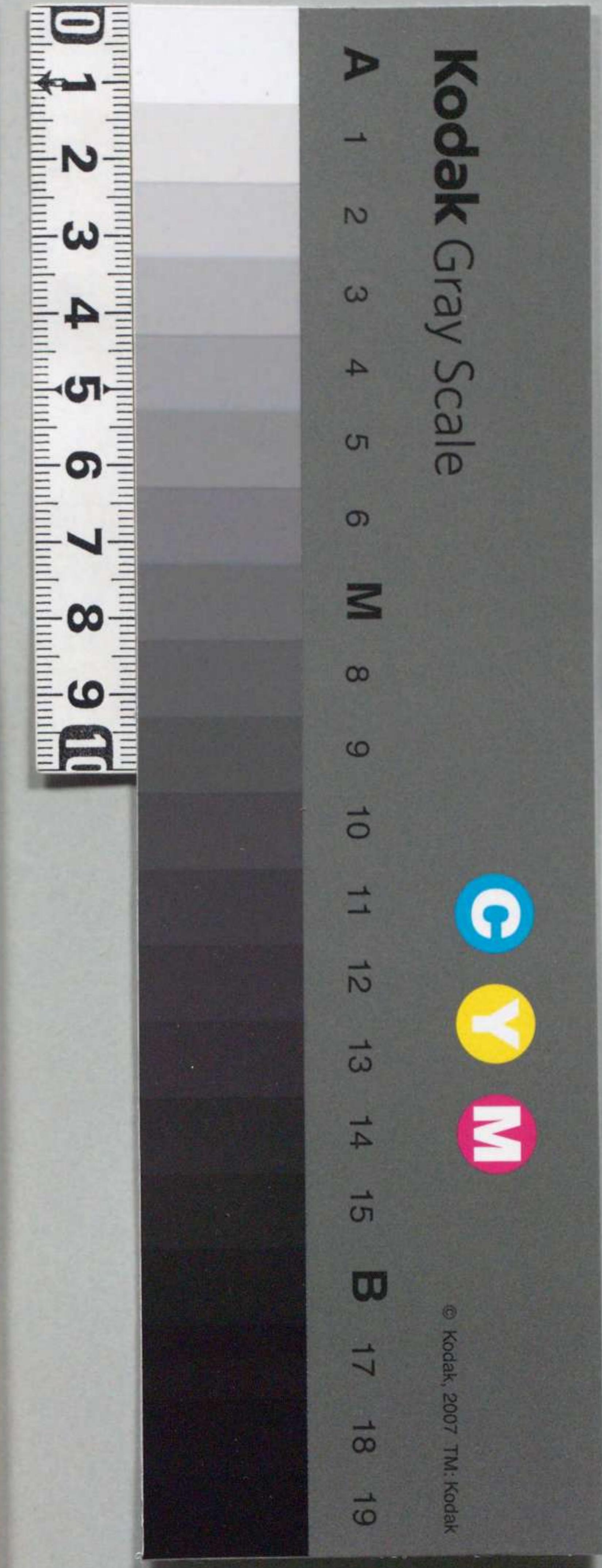
四〇

四一

睦仁



朕陸軍豫備後備將校補充條例ヲ裁可シ  
茲ニシテ公布セシム



内閣總理大臣伯爵黒田清隆  
陸軍大臣伯爵大山巖

勅令第六十九號

陸軍豫備後備將校補充條例

第一條 陸軍豫備將校同相當官ノ補充  
ハ左ニ掲タル者ヲ以テス

第一 一年志願兵ニシテ一箇年服  
役ノ後終末試験及第證書ヲ得テ  
豫備役ニ入ル者

第二 年齡満限ニ至ラスシテ現役  
ヲ退キタル將校同相當官

第二條 第一條第一ニ當ル者ハ豫備士

官ト為ス可キ為メ現役ヲ終リタル次  
年ニ於テ尠クモ三箇月間原隊ニ於テ  
勤務演習ヲ為サレム但志願軍吏生志  
願軍醫生及志願藥劑生ノ勤務演習ハ  
原所屬ニ於テスルトハ其他ニ於テスル  
ハ近衛都督又ハ師團長ノ認可ヲ得テ  
近衛又ハ師團監督部長若クハ軍醫長  
之ヲ定ム

第三條 第二條ノ勤務演習ハ本人ノ冀  
望ニ由リ他隊ニ於テスルト勤務演習

ノ期ヲ翌年ニ延ストハ近衛都督又ハ  
師團長ノ許可ヲ受ク可キモノトス但  
他ノ師團ノ某隊ニ於テ勤務演習ヲ為  
サント欲スル者ハ近衛都督又ハ師團  
長ヨリ他ノ師團長ニ照會ス可シ

第四條 勤務演習ノ時期ハ歩兵ニ在テ  
ハ近衛都督又ハ師團長他兵ニ在テハ  
各兵監志願軍吏生志願軍醫生及志願  
藥劑生ニ在テハ近衛又ハ師團監督部  
長若クハ軍醫長之ヲ定メ志願獸醫生

ニ在テハ本人ノ便宜ヲ斟酌シ原隊ニ  
於テ之ヲ定ム

第五條 勤務演習ニ召集シタル者ハ其  
演習ノ初ニ於テ豫備見習士官ト為シ  
現役見習士官ト同一ノ取扱及教育ヲ  
受ケシム但志願軍吏生志願軍醫生志  
願藥劑生及志願獸醫生ハ各其専門ノ  
勤務ニ服セシム

第六條 勤務演習ノ終ニ於テ豫備將校  
試験ヲ為シ及第ノ者ヲ士官ニ選舉シ

及補任ノコトヲ上申スルハ陸軍各兵  
科現役士官補充條例第二十九條乃至  
第三十一條ニ依ル但豫備將校試験ノ  
方法ハ近衛都督又ハ師團長之ヲ定ム  
志願軍醫生志願藥劑生ハ實地ノ試験  
ヲ為シ其及第者ヲ衛生部士官ニ選舉  
シ及補任ノコトヲ上申スルハ陸軍衛  
生部現役士官補充條例第十一條乃至  
第十四條ニ依ル但選舉會議ニ於テ多  
數ノ否認者アルトキハ其報告書ヲ陸

軍省醫務局長ニ上申シ醫務局長ハ其理由ヲ具ヘ陸軍大臣ニ進達シ大臣ニ於テ見習士官ノ分限ヲ除クコトヲ裁定ス此裁定ヲ受ケタル者ハ一等看護長又ハ一等調劑手ニ任シ豫備役ニ編入ス

志願軍吏生及志願獸醫生ハ實地ノ試驗ヲ為シ其及第者ヲ軍吏部又ハ獸醫部士官ニ選舉シ及補任ノコトヲ上申スルハ別ニ定ムル所ニ依ル

第七條 節

備士官々  
故アリテ召應シ得サリシ者ハ次年ノ勤務演習ニ召集ス

第八條 第六  
ハ聯隊長若官ヨリ近衛  
ニ上申シ許可得テ豫備見習士官タルノ分限ヲ除キ曹長同相當官若クハ軍曹相當官ニ任ス

試驗ニ落第シタル者之ト同等ノ權アル長  
督又ハ師團長歩兵團長ヲ經テ旅

軍省醫務局長ニ上申シ醫務局長ハ其理由ヲ具ヘ陸軍大臣ニ進達シ大臣ニ於テ見習士官ノ分限ヲ除クコトヲ裁定ス此裁定ヲタル者ハ一等看護長又ハ一等調査官ニ任シ豫備役ニ編入ス

志願軍吏生及  
驗ヲ為シ其及  
部士官ニ選  
スルハ別

願獸醫生ハ實地ノ試  
者ヲ軍吏部又ハ獸醫  
又補任ノコトヲ上申  
所ニ依ル



第七條 第六條ノ試験ニ落第シ仍ホ豫備士官タラニコトヲ冀望スル者及事故アリテ召集ニ應シ得サリシ者ハ次年ノ勤務演習ニ召集ス

第八條 第六條ノ試験ニ落第シタル者ハ聯隊長若クハ之ト同等ノ權アル長官ヨリ近衛都督又ハ師團長歩兵團長ヲ経テ旅ニ上申シ許可ヲ得テ豫備見習士官タルノ分限ヲ除キ曹長同相當官若クハ軍曹相當官ニ任ス

第九條 豫備將校同相當官ノ服役期限  
ハ第一條第一ニ當ル者ハ徵兵令第十  
一條ニ依リ二箇年トシ第二ニ當ル者  
ハ現役ニ於テ定メタル年齡定期迄ト  
ス

第十條 後備將校同相當官ノ補充ハ左  
ニ掲クル者ヲ以テス  
第一 豫備將校同相當官ヨリ後備  
籍ニ轉入スル者

第二 年齡満限ニ至リ現役ヲ退キ

タル將校同相當官

第十一條 後備將校同相當官ノ服役期  
限ハ總テ五箇年トス

第十二條 豫備後備將校同相當官ハ現  
役將校ノ進級停年ニ等シキ年數ヲ超  
ユルトキハ特ニ進級ノ為ニスル勤務  
演習ニ於テ實地ノ技能ヲ查閱シ進級  
セシムルコトヲ得其方法ハ別ニ定ム  
ル所ニ依ル

第十三條 豫備後備將校同相當官ハ志

内

關

願ニ由リ其服役期限ヲ延スコトヲ得  
**第十四條** 豫備後備將校同相當官ノ服  
 役期限既ニ満ツルト雖モ戰時若クハ  
 事變ニ際スルトキハ其期限ヲ延スコ  
 トアル可シ

## 附則

**第十五條** 豫備後備將校同相當官ハ當  
 分豫備後備下士中士官適任證書ヲ所  
 持スル者ヨリ補充スルコトアル可シ  
 士官適任證書ヲ所持スル者ヲ豫備後

備ノ士官ト為スニハ第一條第一ニ當  
 ル者ノ例ニ依ル其服役期限ハ豫備二  
 箇年後備五箇年トス

**第十六條** 現今後備軍軀員タル將校同  
 相當官中現役ニ於テ定メタル年齡定  
 限ニ滿タサル者ハ其定限ニ満ツル迄  
 年齡定限ニ由リ後備軍軀員トナリタ  
 ル者ハ軀員中ノ年數ヲ通算シ五箇年  
 間又後備軍軀員満期ノ際志願ニ由リ  
 服役延期中ノ者ハ其期限満ツル迄後

備役ニ服セレム

内

陽